

2022年11月10日

## ワークショップ 取材依頼

11月20日開催！  
アートを介した対話プログラム 対話型鑑賞ワークショップ  
～医療・福祉分野で働く方対象～

医療・福祉分野に従事されている方、これから従事されようとしている方を対象に対話型鑑賞のワークショップを行います。唯一の正解のない美術作品を、複数人で対話しながら鑑賞するワークショップです。以下のとおり開催いたしますので、取材のご協力、よろしくお願い申し上げます。

## ※申込は締め切りました。

日時：2022年11月20日(日)  
10:00～17:00(休憩含む)

場所：福岡アジア美術館あじびホール  
(福岡市博多区下川端町3-1リパレインセンタービル8階)

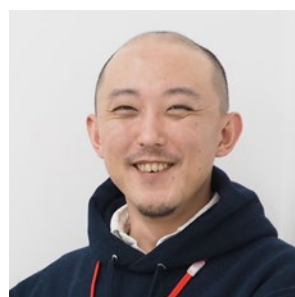
参加費：3,000円(アジアギャラリー鑑賞チケット付き)

定員：40名

対象：医療・福祉に従事されている方、これから従事されようとしている方

講師：伊達 隆洋

(アート・コミュニケーション研究センター 研究員/京都芸術大学アートプロデュース学科准教授・学科長/関西医科大学 非常勤講師)



専門領域は人間科学・臨床心理学。心理臨床現場での実践を行いながら、人の持つ「自分」という感覚とコミュニケーションの関係を研究。2007年度より2年間、ACOPに参与観察者として参加。コミュニケーションという視点から、ACOPを通じて生じる人の変化について分析を行う。2009年京都芸術大学着任後は、学生への講義の傍ら、近年は美術館・博物館、教育関係者のみならず、企業においてACOPを礎としたセミナーを開催し、人材育成や組織改善に役立つとの高い評価を受けている。現在はACOPのファシリテーション・スキルを医療分野に応用しようという試みから看護教育などの医療従事者にまでそのフィールドを拡げ活躍中。

福岡市文化芸術振興財団では、昨年度、「対話型鑑賞」を応用した3つの鑑賞ワークショップを行いました。ワークショップの様子、参加者の声など昨年度のレポートはこちらをご覧ください。

<http://www.ffac.or.jp/reports/detail87.html>



社会参加促進事業 アートを介した対話プログラム

## 対話型鑑賞ワークショップ

～医療・福祉分野で働く方対象～

患者さん、利用者さんなどのケアに関わる方  
アートを使って  
コミュニケーションに新たな視点を取り入れませんか？

医療・福祉分野に従事されている方、これから従事されようとしている方を対象に対話型鑑賞のワークショップを行います。  
唯一の正解のない美術作品を、複数人で対話しながら鑑賞します。  
作品を「観察」し、「考え」を「話し」、ほかの参加者の考えを「聴く」などといった「みる・考える・話す・聴く」の繰り返しによって、観察力・思考力・コミュニケーション力を深め、広げることにつながります。  
このワークショップでは作品の知識は不要です！  
美術になじみのない方も楽しみながら学べます。

2022年11月20日(日) 10:00～17:00  
福岡アジア美術館 8階あじびホール  
お問合せ | (公財)福岡市文化芸術振興財団 TEL 092-263-6265

大きな花が咲いて  
見えます。

大きな花が咲いている  
ように見えるな！

大きな花はどの  
くらい？

冠帽、私が着ていた花に  
似ている。

主催：(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市  
共催：福岡アジア美術館  
後援：(社福)福岡県社会福祉協議会、(社福)福岡市社会福祉協議会

主催：(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市  
共催：福岡アジア美術館  
後援：(社福)福岡県社会福祉協議会、(社福)福岡市社会福祉協議会

## 【お問合せ】

(公財)福岡市文化芸術振興財団 事業課

TEL：092-263-6265 (平日 9:30～17:00)

y.miyamura@ffac.or.jp (担当：藤(トウ)・神近)

広報のご協力をお願いいたします。

2022年11月10日

## 秋の夜、美術館に響く“弦”の調べ

# 秋のアートカフェ～ストリングシリーズ～

## 【第3弾】九響@アートカフェ Vol.8 ～弦楽アンサンブルコンサート～

福岡アジア美術館では、アジアの歴史や現在社会、ジェンダーなどの今を生きる私たちに関わりの深いテーマで、わかりやすく現代アートを紹介する企画展「エモーショナル・アジア」が開催中です。

この企画展の会期中に、“ストリングシリーズ”としてジャンルの異なる弦楽器の演奏会をお届けしています。

最終回は、ご好評いただいている「九響@アートカフェシリーズ」。8回目となる今回は、2020年12月に開催した九響@アートカフェの特別版「プレミアムコンサート」の弦楽アンサンブルメンバーが再結集！

深まる秋に、夜の美術館に響く美しい弦楽器のハーモニーをじっくりご堪能ください。

日時：2022年11月25日（金）18:30 開演  
（開場は30分前）

※開演の1時間前（17:30）に、会場お座席分の入場整理券を配布いたします。お席は自由席です。

会場：福岡アジア美術館アートカフェ  
（福岡市博多区下川端町3-1リバレインセンタービル7F）

入場料：無料（事前申込み不要）

出演：九州交響楽団メンバー（弦楽アンサンブル）

飯田 拓斗（ヴァイオリン）、山下 大樹（ヴァイオリン）、  
田邊 元和（ヴィオラ）、山本 直輝（チェロ）

【主催】（公財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市  
【共催】福岡アジア美術館

ご来場にあたっての注意事項

- 入場・観覧に当たっては、必ずマスクを着用ください。
- ご来場の際は、手指の消毒および検温にご協力をお願いします。感染の疑いのある方のご入場はお断りすることがあります。
- 無料駐車場はありませんので、公共交通機関等をご利用ください。
- 未就学児は保護者同伴でお越しください。
- 当日は観覧用のお席をご用意いたしますが、座席数には限りがございます。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申込み制にするなどにより、ご入場を制限させて頂く場合がございますので、予めご了承願います。

秋のアートカフェ × エモーショナル・アジア

## ストリング・シリーズ

— 秋の夜、美術館に響く“弦”の調べ —

揺れ動くアジアの“いま”を鮮やかに捉えた現代アート展「エモーショナル・アジア」の開催期間中、アートカフェでは“ストリングシリーズ”と題してジャンルの異なる弦楽器の演奏会をお届けします。日本だけでなくアジアでも活躍中のアーティストによる一夜限りのコンサート。アートと音楽で“いま”のアジアを感じませんか？

**9/16** 【第1弾】里地帰 和胡の夕べ ～長月のコンサート～

中国の伝統楽器二胡をベースに独自開発した和胡の奏者 里地帰のミニコンサート。韓国を拠点に台湾、香港、中国など広くアジアで活動し、クラシックからポップスまで幅広いレパートリーと数々のオリジナル楽曲も発表しています。中秋の夜に相応しい美しい音色をお楽しみ下さい。

日時 | 2022年9月16日（金）18:30 開演（開場は30分前）  
出演 | 里地帰（和胡）、富永隆治（ピアノ）



**10/29** 【第2弾】KAWAKAMI ソロギターライブ

独創的な作曲を得意とする、ギター奏者 KAWAKAMI のソロライブ。2019年に発表された楽曲「他郷」は、和楽器を思わせる独特な音色で好評を博しました。フィンガー・スタイルの高度な技術が奏でる音の世界をご堪能ください。

日時 | 2022年10月29日（土）18:00 開演（開場は30分前）  
出演 | KAWAKAMI（ギター）



**11/25** 【第3弾】九響@アートカフェ Vol.8 ～弦楽アンサンブルコンサート～

ご好評いただいている「九響@アートカフェシリーズ」。今回はイブニングコンサートをお届けします。深まる秋に、夜の美術館に響く美しい弦楽器のハーモニーをじっくりご堪能ください。

日時 | 2022年11月25日（金）18:30 開演（開場は30分前）  
出演 | 九州交響楽団メンバー（弦楽アンサンブル）



**入場無料**

（事前申込み不要）

会場 | 福岡アジア美術館 7F アートカフェ  
（福岡市博多区下川端町3-1）

【問合せ】（公財）福岡市文化芸術振興財団 TEL: 092-263-6265（平日 9:30～17:00） FAX: 092-263-6259  
〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1リバレインセンタービル7F

※当日は観覧料の徴収を予定しておりますが、当日観覧は無料となります。  
※新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申込み制にするなどのご入場を制限させて頂く場合がございますので、予めご了承願います。

主催 |（公財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市 共催 | 福岡アジア美術館

詳細はこちら



福岡市文化芸術振興財団  
www.fukuoka-art.jp

### 【お問合せ】

（公財）福岡市文化芸術振興財団 事業課  
TEL：092-263-6265（平日 9:30～17:00）